

一般社団法人医療の質・安全学会 主催

# 第24回医療安全管理者ネットワーク会議 in 福島

後援：ニプロ株式会社

## 患者安全を担保した手順の作成・導入と実践 ～現場で行うべき医療安全行動の業務手順作成～ ＜輸血・病理生検検体・ダブルチェック：完結編＞

医療の提供に当たって、人や物を取り間違えないのが基本です。しかし、物や人の取り違えが繰り返し起きています。この繰り返しを断つのは医療安全管理者の課題です。医療安全管理者ネットワーク会議では、患者誤認・取り違え予防のための手順作成に取り組んできました。現場で行う患者安全のための「確認」に関する手順作成です。

第24回ネットワーク会議は、初めての東北、福島で開催します。まず、『確認』を実践するためのマネジメント」というテーマで、株式会社オーセンティックスの高田先生にお話しいただきます。その後、グループワークでは、第23回のネットワーク会議でテーマとして取り上げた「ダブルチェックの手順」を検討します。東北及び全国からのご参加をお待ちしています。



嶋森 好子

ネットワーク委員会担当理事

日時：平成29年9月16日（土）10:30～16:30

会場：公益社団法人福島県看護協会

〒963-8871 福島県郡山市本町 1-20-24

対象：医療安全管理者、医療安全管理を担う者

定員：100名（定員になり次第締め切り）

参加登録：医療安全管理者ネットワーク ホームページにて受付

 <http://www.qsh.jp/anzen>

参加費：参加費は事前振り込みが原則です。当日の現金による参加費受付は行っておりません。振り込み票により後日お支払いください。

【事前振込】医療の質・安全学会会員（5,000円） 非会員（8,000円）

【事後振込】医療の質・安全学会会員（6,000円） 非会員（9,000円）

振込先等：参加受理書に記載しております。

※ 一度納入された参加費は理由の如何を問わず返却致しません。

※ 参加登録完了メールにある受付番号を振込人の氏名の前にお付けください。  
（受付番号）＋（氏名）

備考：参加受理書を印刷してお持ちください。

お問い合わせ 一般社団法人医療の質・安全学会 事務局 E-Mail [secretary@qsh.jp](mailto:secretary@qsh.jp) TEL 03-5803-7828  
〒113-0033 東京都文京区本郷 2-29-1 渡辺ビル 201号室

【ネットワーク会議当日の緊急連絡先は「090-9814-2176」※当日以外は通じませんことご了承ください。】



## 1. 開会挨拶・趣旨説明

医療の質・安全学会 ネットワーク委員会担当理事  
岩手医科大学 嶋森 好子

## 2. 基調講演 『確認』を実践するためのマネジメント

～ 実践のために何が必要なのかを認識して、道筋をつける ～

株式会社オーセンティックス 代表取締役

高田 誠 先生

座長 直和会・正志会本部 佐々木久美子

※ 昼食・休憩（ランチ無料提供あります）

## 3. 医療安全管理者ネットワーク会議で決める手順

名古屋大学医学部附属病院 寺井 美峰子

自治医科大学附属さいたま医療センター 亀森 康子

### 第1部 医療安全管理者ネットワーク会議で決める手順の提案（手順書配布）

1) 輸血実施における患者と血液製剤の取り違え予防のための手順

※血液製剤の輸血部からの出庫後の手順

2) 病理生検検体の取り違え予防のための手順

※検体採取から検査部への提出までの手順(手術室以外)

### 第2部 グループワークと発表・意見交換

医療安全管理者ネットワーク会議で決めるダブルチェックの手順

## 4. 医療安全全国共同行動 行動目標3a 技術支援部会の活動報告

「安全な経鼻栄養チューブの管理を目指して」 竹田総合病院 須田 喜代美先生

## 5. まとめ・閉会 受講証明書を発行いたします

★多職種の皆様のご参加をお願い致します

医療安全管理者、輸血や生検検査に関与している医師、看護師、臨床検査技師、など

★ 自施設のダブルチェックに関する手順書をご持参ください

## 会場アクセス



## 「福島県看護会館みらい」のご案内

会館はJR郡山駅西口から南へ徒歩7分の位置にありますので、できるだけ公共交通機関を利用して来館するようお勧めいたします。

公益社団法人福島県看護協会

〒963-8871

郡山市本町一丁目 20 番 24 号